被扶養者申請に伴う状況届

①すべて漏れなく正確に記入してください

②提出日	令和 年 月 日	18歳以上の方を扶養する時は提出が必要です
③被保険者の記号・番号		④被保険者氏名
記号	番号 (右詰め)	

※枝番(-00)記入は不要です

⑤被扶養者として申請する方の氏名	⑥生年月日	⑦年齢	⑧続柄
	昭和 平成	年 月 日	

⑨《申請理由》…詳しく記入してください

記入例: 令和3年3月31日 離職のため(失業給付受給前)

*被扶養者について下記項目に回答願います。

⑩ 加入していた(加入している)健康保険は

被保険者が加入していた健康保険の被扶養者として加入していた

被保険者以外の方の扶養として加入 未喪失 喪失済(資格喪失日 年 月 日)

健康保険の被保険者(本人)として加入 未喪失 喪失済(資格喪失日 年 月 日)

その他()

⑪ 現在の主たる生活費について

被保険者が全面的に負担 (負担割合 100%)

被保険者が一部負担 (負担割合 %)

被保険者のほかに負担している者がいる (続柄)(負担割合 %)

⑫ 収入について(被扶養者として申請する方の)

パート、アルバイト等の給与収入 ない ある(月額 円)

各種年金収入 ない ある(年額 円)

自営業収入(事業/不動産/農業/販売等) ない ある(年額 円)

傷病手当金、出産手当金、生活保護費等 ない ある(月額 円)

雇用保険失業給付金 ない ある(日額 円)

失業給付金なしの場合 : 申請中(予定)(開始予定 年 月) 受給資格なし 受給しない

その他収入 () (月額 円)

⑬ 学生ですか(予備校、各種専門学校を含む) いいえ はい

⑭ 日本国籍以外の方、日本に住民票 ある ない 申請中

在留カード ある ない 申請中

⑮ 別居の場合該当理由にチェックしてください(本状況届の被保険者と同居の方は記載不要)

会社が認める単身赴任による別居 学生で通学のため一時的別居 施設入居のため

世帯が別のため その他()

現在の生活・収入状況に応じて、「課税(非課税)証明書」「住民票」「収入証明」

「年金改定通知(写)」等を提出頂きます。

詳細は、被扶養者申請書(T-011)の2ページ目をご参照ください。

T-013 記入例

T-013 被保険者用(記入・確認例) 《記入要領及び記入上の注意事項》………帳票の番号と照合願います。

★本届出書は、18才以上(高校生を除く)の方を認定するにあたり、現在の状況を確認するための届出書です
正確に記入願います。

なお、証明書類等にて記入内容が事実と相違する場合には、被扶養者としての認定を取り消しすることがありますので、
ご注意ください。

- ① すべて漏れなく正確に記入してください。
- ② 提出日を必ず記入してください。
- ③ 被保険者の記号・番号を記入してください。 ※枝番(-00)記入は不要です。
(①マイナポータル、②資格情報のお知らせ、③資格確認書のいずれかで確認のうえ、正確に記入してください。)

- ④ 被保険者の氏名を記入してください。
- ⑤ 被扶養者として申請する方の氏名を記入してください。
- ⑥ 被扶養者として申請する方の生年月日を記入してください。
- ⑦ 被扶養者として申請する方の年齢を記入してください。
- ⑧ 被扶養者となる方の被保険者(本人)との続柄を記入してください。

- ⑨ 申請理由を詳しく記入してください。
 - ・ 申請に至る経緯など、詳しく記入してください。

- ⑩ 被扶養者となる方が加入していた(加入している)健康保険の該当項目にチェックしてください。
 - ・ 被保険者が加入していた健康保険の被扶養者として加入していた
(当健保申請前も被保険者の被扶養者として加入していた)
 - ・ 被保険者以外の方の被扶養者として加入
(当申請前は今回申請の被保険者以外の方の被扶養者として加入)
加入状況(未喪失)(喪失済)にチェックを入れ喪失済の方は喪失年月日を記入してください。
 - ・ 健康保険の被保険者(本人)として加入
(他の社会保険/国民健康保険など他健保の被保険者(本人)として加入)
加入状況(未喪失)(喪失済)にチェックを入れ喪失済の方は喪失年月日を記入してください。

- ⑪ 現在の主たる生活費(生計維持関係)について該当するものにチェックをし負担割合を記入してください。

- ⑫ 被扶養者として申請する方の現在の収入状況について(ある、ない)に全てチェックをしてください。

あるにチェックされた方は金額の記入もお願いします。

該当するものについて証明書類を提出をお願いします。尚、証明書類(住民票)等につきましては、
本籍・個人番号の記載は不要です。

**本籍・個人番号が記載されている場合につきましては、本籍・個人番号が確認できないよう、ペンで
黒く塗りつぶすなどの対応をお願いします。**

《収入がある方の認定基準額(平成28年4月1日現在)被保険者と同一世帯の場合》

- ・認定対象者(60才未満)の年間収入が130万円未満(月平均108,334円未満、日額3,612円未満)
であって、且つ被保険者の年間収入の2分の1未満であること。
- ・認定対象者が60才以上又は障害厚生年金の受給要件に該当する程度の障がい者である場合には、
年間収入が180万円未満(月平均150,000円未満、日額5,000円未満)であって、且つ被保険者の年間収入の
2分の1未満であること

《収入がある方の認定基準額(平成25年4月1日現在)被保険者と同一世帯でない場合》

- ・認定対象者(60才未満)の年間収入が130万円未満(月平均108,334円未満、日額3,612円未満)であって、
且つ年間収入が被保険者からの仕送り額(援助額)より少なく、仕送り額が被保険者の年間収入の
2分の1未満であること。

- ・認定対象者が60才以上又は障害厚生年金の受給要件に該当する程度の障がい者である場合には、年間収入が180万円未満(月平均150,000円未満、日額5,000円未満)であって、且つ年間収入が、被保険者からの仕送り額(援助額)より少なく、仕送り額が被保険者の年間収入の2分の1未満であること。

【パート、アルバイト等の給与収入】

給与を受けている場合には、この欄へ記入してください。

《証明書類》直近3ヶ月の給与明細書の写し

(就労して3ヶ月に満たない場合は、就労証明願[健保指定帳票T-018])

【各種年金収入】

該当者	年金の種類
一般会社員	老齢基礎年金・老齢厚生年金、障害基礎年金・障害厚生年金
個人事業者	遺族基礎年金・遺族厚生年金、寡婦年金等[年6回]
農業等従事者	農業者老齢・経営移譲金等[年4回]
国家・地方公務員及び 私立学校教職員 農林漁業団体職員	退職・障害・遺族共済年金等[年6回]

《証明書類》毎年6月に送付される年金振込通知書の写し又は直近の年金改定通知書の写し

【自営業収入(事業/不動産/農業/販売等)】

個人事業をされている方は、この欄へ記入してください。

《証明書類》前年の確定申告書の写し及び収支内訳書又は所得税青色申告決算書の写し

(廃業し扶養する場合は、税務署へ提出した『廃業届』の写し)

【傷病手当金、出産手当金、生活保護費等】

傷病手当金、出産手当金、生活保護費等を受給されている方は記入してください。

【雇用保険失業給付金】

雇用保険失業給付を受給中の場合は(ある)にチェックをして金額を記入してください。

基本手当日額を認定基準額と比較願います。

[認定基準額]60才未満:3,612円/日未満、60才以上:5,000円/日未満

《証明書類》雇用保険受給資格者証<全面>の写し

【雇用保険失業給付金なしの場合】

離職後、雇用保険失業給付を受けていない場合、雇用保険失業保険の状況をチェックしてください。

失業給付受給しないにチェックした方はT016「失業給付非受給による扶養認定願」の届も必要です。

【その他収入】

その他に定期的収入(利子・配当収入・等)がある方はこちらにご記入してください。

《証明書類》前年の確定申告書の写し(確定申告していない場合は、証明が可能な書類を提出願います。)

- 13 被扶養者として申請する方は学生ですか(予備校、各種専門学校を含む)該当にチェックしてください。

《証明書類》在学証明書

- 14 日本国籍以外の方は日本に住民票がある、ないのどちらかにチェック

在留カードについてもいずれかの該当にチェックをしてください。

《証明書類》日本国籍以外の方は住民票原本と在留カードの写しが必要です。

- 15 別居の場合該当理由にチェックしてください(本状況届の被保険者と同居の方は記載不要)

被保険者と別居の時は該当にチェックしてください。